

実質化された人・農地プラン

| | | | |
|------|---------------|-----------|-----------|
| 市町村名 | 対象地区名（地区内集落名） | 作成年月日 | 直近の更新年月日 |
| 氷見市 | 女良地区 | 令和3年3月24日 | 令和5年3月29日 |

1 対象地区の現状

| | |
|--------------------------------------|---------|
| ①地区内の耕地面積 | 297ha |
| ②アンケート調査等に回答した地区内の農地所有者又は耕作者の耕作面積の合計 | 143.6ha |
| ③地区内における70才以上の農業者の耕作面積の合計 | 56.1ha |
| うち後継者が不明、未定の農業者の耕作面積の合計 | 30.7ha |
| ④地区内において今後中心経営体が引き受ける意向のある耕作面積の合計 | 0ha |
| （備考） | |

2 対象地区の課題

70才以上で後継者未定の農業者の耕作面積（田・畑・果樹）が多い。昨年・一昨年より増加していて、その割合も増加している。今後の中心経営体の引き受けが困難なため、新たな農地の受け手の確保が必要。また、段差や狭小農地が多いことに加え、市街地権者も多いため、耕作放棄地が増加している。

3 対象地区内における中心経営体への農地の集約化に関する方針

耕作者の高齢化と後継者不足による荒廃農地拡大を防ぐため、農業経営ができなくなった農家の情報提供を積極的に行い、農地の借り手である中心経営体等に集約し、担い手確保を推進する。また、補助金等の活用により、耕作放棄地の解消や農地の保全を進める。

（参考） 中心経営体

| 属性 | 農業者 (氏名・名称) | 現状 | | 今後の農地の引受けの意向 | | |
|----|----------------|------|------|--------------|------|---------|
| | | 経営作目 | 経営面積 | 経営作目 | 経営面積 | 農業を営む範囲 |
| 到達 | A | 水稲 | 1ha | 水稲 | 0ha | 中田集落 |
| | | | ha | | ha | |
| 計 | 1人 | | 1ha | | 0ha | |

4 3の方針を実現するために必要な取組に関する方針（任意記載事項）

地区内の既存の担い手や新規参入者といった新たな担い手の受け入れを図るため、農地の保安全管理に取り組む。

中山間地域等直接支払事業や多面的機能支払事業等を活用し、耕作放棄地の解消や中山間地域の農業の維持に取り組む。